

## 全国平均・県平均・類似団体との比較（2018年データ）

| 県名<br>市名   | 滋賀県<br>野洲市 | 全国<br>平均 | 滋賀県内<br>市平均 | 類似団体           |             |            |
|------------|------------|----------|-------------|----------------|-------------|------------|
|            |            |          |             | 茨城県<br>つくばみらい市 | 福岡県<br>那珂川市 | 滋賀県<br>湖南市 |
| 人口         | 51,063     | —        | —           | 51,035         | 50,209      | 55,102     |
| 面積         | 80.14      | —        | —           | 79.16          | 74.95       | 70.40      |
| 財政力指数      | 0.84       | 0.51     | 0.74        | 0.80           | 0.74        | 0.82       |
| 経常収支比率     | 0.933      | 0.930    | 0.916       | 0.942          | 0.927       | 0.883      |
| 実質公債費比率    | 0.118      | 0.061    | 0.061       | 0.073          | 0.047       | 0.089      |
| 将来負担比率     | 0.567      | 0.289    | 0.060       | 0.489          | —           | 0.363      |
| 人口千人あたり職員数 | 8.161      | 7.950    | 6.899       | 6.566          | 4.939       | 7.084      |
| ラスパイレス指数   | 100.7      | 98.9     | 99.7        | 97.8           | 101.4       | 99.5       |

### <用語解説>

#### 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標。普通交付税の算定に用いられた基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値を過去3カ年間について単純平均して求める。財政力指数が1をこえる団体を富裕団体と呼び、0.4未満を過疎団体の一要件とするなど、国が地方公共団体に対する財政援助の程度を決定する際の指標として用いられる。

#### 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合。

#### 実質公債費比率

地方公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率。

#### 将来負担比率

将来負担比率とは、将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標。

#### ラスパイレス指数

国家公務員との比較で地方公務員の給与水準を表わす指数。